メッセージ　6

神の長子としてのキリストの兄弟たち

聖書：サムエル下 7:12 前半，14 前半．ローマ 1:3-4．8:28-30．
ヘブル 2:10-12．Ⅰコリント 15:31，36

Ⅰ．「わたしは……あなたの子孫を……起こし、……わたしは彼の父となり、彼はわたしの子となる」――サムエル下 7:12 前半，14 前半：

A．この言葉は、ローマ第 1 章 3 節から 4 節のパウロの言葉と符合します。それは、ダビデの子孫としてのキリストが復活の中で、彼の人性において神の御子と明示されることについてです。

B．サムエル記下第 7 章の内在的な意義とは、三一の神がご自身を、彼の手順を経て究極的に完成された三一の中で、彼の選ばれた民の中へと造り込んでいるということです。

C．ヘブル第 1 章 5 節後半（サムエル記下第 7 章 14 節前半からの引用）によれば、ダビデの子孫は神の長子としてのキリストであり、彼は神性と人性の両方を持っています――ヘブル 1:5 前半，6。

D．サムエル記下第 7 章 12 節前半の「あなたの子孫」と 14 節前半の「わたしの子」が暗示しているのは、ダビデの子孫が神の御子になるということ、すなわち、人の子孫が神聖な御子になるということです――ローマ 1:3-4。

E．これが暗示しているのは、神のエコノミーにおける彼の意図が、ご自身を人と成らせ、人を神格においてではなく、命と性質において神とならせるということです。

F．ダビデの子孫が神の御子となることに関するこの言葉は、新約において継続されており、力強く発展しています――マタイ 22:41-45．啓 22:16。

Ⅱ．使徒第 13 章でパウロは言いました。すなわち、ダビデの子孫から「神は約束にしたがって、イスラエルに救い主、イエスをもたらし」（23 節）、また「神は彼を復活させて、……この約束を完全に成し遂げられました．それは詩篇第 2 篇にも、『あなたはわたしの子である．この日わたしはあなたを生んだ』と書き記されているとおりです」（33 節）：

A．32 節と 33 節でわたしたちが見るのは、神の長子としてのキリストが父祖たちに約束されたということと、神がイエスを復活させることによって、この約束を成し遂げたということです。

B．復活は、人なるイエスにとって誕生でした：

1．彼は復活において神によって生まれ、多くの兄弟たちの間で神の長子となりました――ローマ 8:29。

2．彼は永遠から神のひとり子でした――ヨハネ 1:18．3:16。

3．彼は肉体と成った後、復活を通して、彼の人性において神によって生まれて、神の長子となりました――ヘブル 1:6。

C．パウロは詩篇第 2 篇 7 節において主の復活を見ることができました。「あなたはわたしの子．今日、わたしはあなたを生んだ」：

1．パウロは「今日」という言葉を、主の復活の日に適用しました。

２．この事が意味するのは、キリストの復活が神の長子としての彼の誕生であったということです。

３．人の子であるイエスは、死人の中から復活させられることを通して生まれて、神の御子となりました。ですから、神がイエスを死人の中から復活させたことは、神がイエスを生んで神の長子とならせることでした――使徒 13:33。

Ｄ．神のひとり子は肉体と成ることを通して、人性を着て、神・人となりました（ヨハネ 1:14，18．ルカ 1:35）。それからこの神・人は復活において、神から生まれて神の長子となりました（使徒 13:33．ヘブル 1:6．ローマ 8:29）：

１．神のひとり子は肉体と成る前、人の性質を持っていませんでした。彼は神聖な性質だけを持っていました。

２．神の長子は復活において、神聖な性質だけでなく、人の性質も持っています。

Ｅ．キリストは彼の復活を通して生まれて長子となり、また同時に彼のすべての信者も生まれて神の多くの子たちとなりました――Ⅰペテロ 1:3．ヘブル 2:10：

１．これらの多くの子たちの間で、長子だけが神のひとり子です――Ⅰペテロ 1:3．ヘブル 2:10。

２．この神のひとり子は、彼の復活した人性において、神の長子でもあります――ローマ 8:29。

３．神の長子は、神性と人性の両方を持っています。わたしたち彼の信者も、神の多くの子たちとして、人の性質と神聖な性質の両方を所有しています――Ⅱペテロ 1:4。

Ⅲ．「ダビデの子孫が神の御子となること」は、キリストが復活によって神の長子と明示される過程について語っています――サムエル下 7:12-14 前半．ローマ 1:3-4．マタイ 22:45．啓 22:16：

Ａ．パウロは、自分が神の御子に関する神の福音へと選び分けられたと言っています。それは神の福音が子たる身分の福音であり、キリストのからだの実際のためであることを示しています――ローマ 1:1，3-4．8:28-30．12:5。

Ｂ．ローマ第 1 章 3 節から 4 節は、サムエル記下第 7 章 12 節から 14 節前半の予表における予言の成就です。それは、神が人と成ったのは、神格においてではなく、命と性質において人を神とするためであるという奥義を明らかにしています：

１．肉体と成ることによって、神性における神のひとり子であるキリストは（ヨハネ 1:18）、神性とは何の関係もなかった肉体（すなわち、人の性質）を着ました。彼は人性において、神の御子ではありませんでした：

ａ．イエスは、人性においてダビデの子孫、神の旧創造（古い人――ローマ 6:6）に属する人の子孫でした――コロサイ 1:15 後半。

ｂ．キリストは、人性におけるダビデの子孫として十字架上で死なれた時、古い人を旧創造と共に十字架につけ、悪魔を滅ぼし、肉において罪を罪定めし、この世を裁きました――ローマ 6:6．ヘブル 2:14．ローマ 8:3．Ⅱコリント 5:21．ヨハネ 3:14．12:31。

２．復活において、キリストの人性が神化され、「息子化」されたことの意味は、彼が神性においてだけでなく、人性においても神の御子となったということです

――ローマ 1:3-4：

ａ．復活において、彼は神の御子と明示され、神の長子とされて、神性と人性の両方を所有しています――8:29。

ｂ．十字架は、彼が明示され、彼の栄光が現され、彼が復活させられる最上の道でした：

(1) 一粒の種が土壌の中に埋められることによって死ぬなら、それは最終的に芽を出し、生長し、開花します。なぜなら、種の命の活動がその死と共に同時に活性化するからです――ヨハネ 12:23-24。

(2) キリストの死において、キリストの中の神性（聖別の霊）は、働きだしました。復活において、彼は神の御子として「開花」しました。

(3) 肉によれば、キリストは十字架につけられましたが、彼の霊によれば、彼は強化され、非常に活動的にされ、神性をキリストの人性の中へと入れ、それを神聖なものにしました。これが明示することの意味であり、これが息子化することです――Ⅰペテロ 3:18。

ｃ．キリストの人性は、聖別の霊、すなわち、キリストの神性によって明示され、しるしづけられ、引き上げられました。こうして、キリストの人性は引き上げられて神性の中へと入りました。すなわち、キリストは人性において再び生まれて、神の長子となりました――使徒 13:33：

(1) キリストは、復活において再生された最初の方です――ローマ 8:29：

(a) 彼の人性は、彼の母の胎の中で生まれました。それは人に属するものであり、神の御子ではなく、人の子と考えることができました。

(b) キリストの復活は、彼の人性を引き上げ、彼の神性をこの人性の中へと入れました。ですから、この復活によって彼の人性は再び生まれて、神の御子の一部分となりました。

(2) 原型は神の長子であり、複製は神の多くの子たち、すなわち、原型の肢体たちであり、彼のからだとなって、新エルサレムにおいて究極的に完成します――Ⅰペテロ 1:3。

Ⅳ．「ダビデの子孫が神の御子となること」は、わたしたちが復活によって神の多くの子たちと明示される過程について語っています――ヘブル 2:10-11：

Ａ．キリストはすでに神の御子と明示されていますが、わたしたちは、依然として明示される過程、すなわち、息子化され神化される過程の中にいます――ローマ 8:28-29。

Ｂ．神の御子の命は、わたしたちの霊の中へと植えられました――10 節：

１．今やわたしたちは地にまかれた種のように、死と復活の過程を経過しなければなりません――ヨハネ 12:24-26。

２．このことは外なる人を消耗させますが、それは内なる命を成長させ、発展させ、究極的には開花させることができます。これが復活です――Ⅰコリント 15:31, 36. Ⅱコリント 4:10-12, 16。

３．わたしたちは、命において成長し、命において造り変えられることがあればあるほど、ますます神の子たちと明示されます：

ａ．わたしたちは成長するために、主に向けられた心、また主に対して純粋な心を必要とします――3:16，18．マタイ 5:8．Ⅱテモテ 2:22。

ｂ．わたしたちは成長するために、悪巧みのない言葉の乳と固い食物の言葉の養いを受ける必要があります――Ⅰペテロ 2:2．ヘブル 5:12-14。

ｃ．わたしたちは成長するために、賜物のある肢体たちの水注ぎを必要とします――Ⅰコリント 3:6 後半．ヨハネ 7:37-39．箴 11:25。

ｄ．わたしたちの環境におけるすべての事柄を通して、またわたしたちの失敗によって、わたしたちの醜い自己は壊され、主はわたしたちの内側でさらに多くの機会を得て働きます――ローマ 8:28-29。

ｅ．ある日、この過程は完成します。そしてわたしたちは、わたしたちの霊、魂、体において、神の長子であるキリストと、永遠にわたって同じになります――Ⅰヨハネ 3:2．ローマ 8:19，23．詩歌 764 番 2 節。

Ｃ．復活において、キリストは人性において神の御子と明示されました。そのような復活によって、わたしたちも神の子たちと明示される過程の中にいます――ローマ 8:11：

１．わたしたちが明示され、息子化され、神化される過程は、復活の過程であって、それには四つの主要な面があります。すなわち、聖別、造り変え、同形化、栄光化です――6:22．12:2．8:29-30。

２．明示される過程のかぎは、復活です。復活は内住のキリストであり、それはわたしたちの霊の中にある起き上がる霊、明示する霊、命の力です――ヨハネ 11:25．ローマ 8:10-11．使徒 2:24．Ⅰコリント 15:36．5:4：

ａ．わたしたちはどのように霊にしたがって歩くかを学び、明示する霊を享受し、経験する緊急の必要があります――ローマ 8:4，14。

ｂ．わたしたちは、その霊に触れれば触れるほど、ますます聖別され、造り変えられ、栄光化されて、神格においてではなく、命と性質において神となり、キリストのからだを建造して、新エルサレムを究極的に完成します――Ⅰコリント 12:3．ローマ 10:12．8:15-16．ガラテヤ 4:6。

Ⅴ．神の定められた御旨は、彼の長子の多くの兄弟たちを生み出して、彼の表現とすることです：

Ａ．ローマ第 8 章 29 節がわたしたちに告げているのは、神がわたしたちを御子のかたちに同形化しようと、あらかじめ定めたということです。それは、御子が「多くの兄弟たちの間で長子」となるためです。

Ｂ．長子に多くの兄弟たちがいるということは、すばらしい事実です――マタイ 28:10．ヨハネ 20:17。

Ｃ．キリストは神性と人性を持つ長子です。わたしたちは人性と神性を持つ彼の多くの兄弟たちです。長子と多くの子たちは、復活において、同じ父なる神から生まれています。

Ｄ．ヘブル第 2 章 11 節は言います、「聖別する方と、聖別されつつある者たちは、すべてひとりの方から出ているのであり、それゆえに主は、彼らを兄弟と呼ぶことを恥とされないで」。

E．長子は原型であり、わたしたちは大量生産です。キリストはモデル、鋳型、模範であり、神はわたしたちを彼の中へと入れて、彼のかたちへと鋳込まれるようにします。

F．わたしたちは、彼の多くの兄弟たちとして、今や円熟の過程の中におり、彼のかたちに同形化されつつあります。

G．ヘブル第 2 章 12 節、すなわち、詩篇第 22 篇 22 節からの引用は言います、「わたしはあなたの御名をわたしの兄弟たちに言い表し、召会のただ中で、わたしは賛美の歌をあなたに歌います」。

H．ヘブル第 2 章 12 節によれば、召会は、神の長子の兄弟たちの団体の構成体であり、組み合わされミングリングされている二つの性質と二つの命を持っています。

©2026 Living Stream Ministry